

曲げた両手を胸にあて、掻きむしる身振り。

車（車輪）掌を下に向けた両手の夫々の親指と人差指で輪をつくり、前へ廻転させるようにする。

黒 掌で頭の上から横へ撫で降す、髪の色さを表わしたものだ。

玄人 「腕利き」と同じ手まね。

軍艦 (イ) 大砲—汽船。(ロ) 戦争—汽船。

軍人 銃を持った手つきをした両手を上下に間隔を置いて、胸の右側につける。「捧げ銃」の第一節の動作。

ケ

毛 親指だけを折って、他の四指の指頭を上にした右手を、左腕の上に載せて、手甲辺りまで移動させる。腕に伸びた毛。

警戒 人差指と中指を曲げて、その指頭を

眼の前にもって行き、僅かに左右に動かせる、「監督」の手まねと同じ要領。眼を左右に配る表情。

計画 「かたづけ」の手まねと同じ。

警官 帽章（徽章）——男性。警官の制帽の大きい徽章が印象的なことから、象徴されたもの。

景気 (イ) 景気がよい。商い——よい。(ロ) 不景気。商い——悪い。

経験 掌を内側に向けて五指の指頭を左にした右手。掌を内側に向け五指の指頭を右にした左手。先ず右手掌を左手の手甲にびったりとつけ、次に左手掌を右手の手甲にびったりとつけてはまた右手掌を左手の手甲にと二三度繰返す。つまり両手を横に重ね合わせるのである。事を重なり重ねた即ち経験となる訳である。

稽古 「演習」と同じ手まね

經濟「商い」と同じ要領で表わす。

警察 「警官」の手まねの「男性」を表わすのを省いて——建物。

計算 「会計」と同じ手まね。

刑事 掌を内側にした左手の人差指と中指の指頭を右にさし、それに掌を前に向けた右手の人差指と中指の指頭を上にしたのを組み合わせ、「刑」の文字の扁をつくる。

揭示 五指の指頭を上にしたし掌を前向けにした左手の掌の下部に、指頭を上にした右手の人差指の指頭をつけて、少し上へさし上げる。左手掌は揭示板、右手の親指は揭示板につけた柄(脚)と見るがよい。プラカードなら更に頭の上辺りさし上げる。「看板」「広告」「宣伝」「名高い」の意味にもなる。

芸者 両手で三味線を鳴らす身振をして、「女性」を示すがよい。

輕蔑 左手で表わした「男性」(或は「女性」)の指頭の上を右手の掌で下へ押し下げる。「敬う」の反対の身振。

下女 「給仕」と同じ手まねで「女性」
客んぼ 「金銭」を表わしたその輪を口にくわて軽く噛む真似。

結果(結局) 「終り」と同じ手まねで表わす

結婚 「夫婦」を見よ。

下駄 「足駄」の手まねの要領で掌を下向けにした左手を下駄の台として、右手の拳を縦にしたのを下駄の函として、左掌の下に前そして後につける。

決議 会議——決める。

月給 月——給金。

傑作 優れる——絵(或は小説、彫刻など)

決算 終り——計算。

月謝 習う——月——お礼——お金。